

# 第2次佐野市総合計画 中期基本計画を策定しました

## 中期基本計画について

このたび、令和3(2021)年度で「第2次佐野市総合計画 前期基本計画」が終了したことから、新たに令和4(2022)年度より4年間を計画期間とする「中期基本計画」を策定しました。

この計画に基づき、市が目指す将来像「水と緑にあふれる北関東のどまん中 支え合い、人と地域が輝く交流拠点都市」の実現に向け、産業・医療・福祉、教育、防災など18の政策および40の施策の推進を図ります。



## まちづくりの基本理念

将来像の実現を図るため、中期基本計画においては、新たに「まちづくりの基本理念」として「進化する佐野市」、「選ばれる佐野市」を掲げ、20年後、30年後を見据えた佐野市の仕組みづくりを進めていきます。

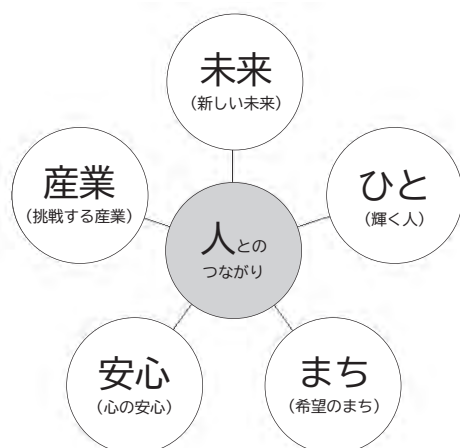
### 進化する佐野市

社会情勢に応じた政策や施策の実現を図り、柔軟かつ的確に進化し続ける佐野市を目指します。

### 選ばれる佐野市

市民の皆さまに喜んで住み続けていただくとともに、市外に住む方々や市外の企業などからも選ばれ続ける佐野市を目指します。

## まちづくりのイメージ



### ●人とのつながり

新しい考え方を生み出す力の根源となるもの

#### ◎未来

勇気溢れる人とのつながりが新しい未来をつくり出す

#### ◎ひと

あたたかな人とのつながりが輝く人をつくり出す

#### ◎まち

優しさ溢れる人とのつながりが希望のまちをつくり出す

#### ◎安心

助け合う人とのつながりが心の安心をつくり出す

#### ◎産業

新たな人とのつながりが挑戦する産業をつくり出す



## 施策横断的な取り組み

将来にわたり持続可能な行政運営を実現するため、施策横断的な取り組みとして「コンパクトシティ」や「SDGs」、「スマートシティ」に向けた取り組みを推進します。

### コンパクトシティの推進

人口減少、少子高齢化の進行に伴う、経済規模の縮小、労働力人口の不足、都市のスポンジ化、インフラの老朽化などのさまざまな課題を克服し、将来にわたり持続可能な行政運営を実現するため、「コンパクトシティ」のまちづくりを推進します。

### SDGsの推進

「SDGs」は、誰もが安心して暮らせる地域の実現を目指すものであり、本市の将来像を実現する目標としても捉えることができるため、中期基本計画では各施策と「SDGs」の17目標とを関連付け、各施策の推進を図ることにより、「SDGs」の達成につなげていきます。

### スマートシティの推進

経済発展と社会的課題解決を両立する、新しい社会「Society 5.0」の実現を目指し、ICT（情報通信技術）や環境技術などを、健康や福祉、教育、防災、さらにはエネルギー、交通、環境といった生活を取り巻くさまざまな分野で活用し、将来にわたり安心して快適に暮らすことのできる「スマートシティ」のまちづくりを進めていきます。

▶ 計画の詳細は市ホームページからご覧いただけます

